

# アイ エステティック専門学校 学校関係者評価報告書

審査日:平成30年8月7日

評価者:学校関係者評価委員会

## 評価結果

1. <教育理念・目標>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
1	1	学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか	学則・入学案内書	◎		
1	2	学校における職業教育の特色は明確になっているか	学則・入学案内書	◎		
1	3	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	学則・入学案内書・保護者宛配布資料(学務だより)		○	

### コメント

教育理念・目標の項目については、教育目的・育成人材像・職業教育の特色が明確にされており、スクールマニュアルにおいて学生・保護者へも周知できていると評価、すべての項目で適合以上の評価となった。中退者の対策として、機関紙の発行や保護者説明会の開催を行い家庭との連携を図る。

2. <学校運営>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
2	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	重点方針	◎		
2	2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	重点方針、予算書	◎		
2	3	学校運営に関する(事業計画、予算編成、教育活動等)に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	自己点検・評価報告書、決算関連資料	◎		
2	4	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか	就業規則・人事考課表	◎		
2	5	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	危機管理プロジェクト		○	
2	6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	情報公開資料(HP掲載)	◎		

### コメント

学校運営の項目については項目に沿ったエビデンスがあり、すべての項目で適合以上の評価となった。2-5コンプライアンス体制については、教育機関として個人情報を取り扱う機会も多く規定が整っているが、規定にに沿ってきちんと体制づくりを行う

3. <教育活動>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
3	1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	重点方針・シラバス・教育課程編成委員会議事録	◎		
3	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	シラバス・ライフマニュアル	◎		
3	3	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	シラバス・ライフマニュアル・教育課程編成委員会議事録		○	
3	4	講義及び実習に関するシラバスは作成されているか	シラバス	◎		
3	5	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか	授業改善アンケート	◎		
3	6	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか	授業改善アンケート	◎		
3	7	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	教育課程編成委員会議事録	◎		
3	8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	ライフマニュアル・シラバス・卒業進級審議判定会議事録	◎		
3	9	人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	授業スケジュール(講師毎)、研修関連資料	◎		

3	10	各種美容団体、協会、企業との連携による優れた教員(本務・兼務含む)を確保するための活動が行われているか	業界団体加盟リスト、教育課程編成委員会議事録	◎		
3	11	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組が行われているか	研修関連資料	◎		
3	12	カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか	シラバス、ライフマニュアル	◎		
3	13	講義に関し美容関連協会推奨のカリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	カリキュラム表、WEBシラバス、カリキュラム対照表		○	
3	14	実習に関し、美容関連協会推奨カリキュラムあるいはそれに準じたカリキュラムが実施されているか	カリキュラム表、WEBシラバス、カリキュラム対照表	◎		
3	15	講義・実習等の受講前に学生の能力等に不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	入学試験面接記録、個人面談記録	◎		
3	16	企業実習(インターンシップ)を推奨し、希望者が企業実習(インターンシップ)を実施できる体制を整えているか				△
3	17	学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定されているか	文書管理規定・学生情報システム(Nacs)権限設定	◎		

コメント

教育活動の項目については、3-16以外は項目に沿ったエビデンスがあり、適合以上の評価となった。3-3については今後も業界の動向を鑑み編成していく必要がある。  
3-16インターンシップについて企業にとってメリットが無いと実施は難しいが、長期的視点で見ると必要なものであり仕事内容を精査しながら実施方法を検討する。

4. <学修成果>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
4	1	就職率の向上が図られているか	学校基本調査・内定関連資料	◎		
4	2	資格取得率の向上が図られているか	試験結果一覧	◎		
4	3	入学者に対する卒業率はどうか	年度末在籍集計表		○	
4	4	在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか	SAM活動、ライフマニュアル		○	
4	5	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか	成績証明書、WEBシラバス	◎		
4	6	教育・訓練及び実習等を委託する場合、その目的、要項事項及びそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか	委託協定書		○	
4	7	企業実習(インターンシップ)について、実習先に実習評価を依頼し、学生にフィードバックしているか				△

コメント

学修成果の項目については、4-7以外は項目に沿ったエビデンスがあり、適合以上の評価となった。4-7インターンシップの実施については3-16同様、実施方法を検討する。

5. <学生支援>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか	就職活動ガイドブック、保護者説明会資料		○	
5	2	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	健康診断記録、専任カウンセラー	◎		
5	3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	奨学金制度案内、各種制度	◎		
5	4	学生相談に関する体制は整備されているか	担任制度、専任カウンセラー		○	
5	5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	SAM活動規約	◎		
5	6	学生の生活環境への支援体制は整備されているか	提携寮紹介・ひとり暮らし応援制度	◎		
5	7	保護者との連携は適切か	保護者対応資料(事務だより)、保護者面談記録		○	
5	8	卒業生への支援体制はあるか	入学案内書、同窓会案内		○	

5	9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	夜間部		○	
5	10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	高校連携事業内容		○	

コメント

学生支援の項目については項目に沿ったエビデンスがあり、すべての項目で適合以上の評価となった。5-8卒業生への支援体制に関しては十分とは言えず、今後SNSを活用した卒業生との連絡手段構築や同窓会の運営方法について整備をしていく。学校が主体となっていないと難しいのではないかと。また、5-9社会人のニーズにおいては夜間部を設置して働きながら学べる環境を整えている。

6. <教育環境>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	施設・設備リスト、時間割表		○	
6	2	防災に対する体制は整備されているか	災害マニュアル、備蓄品リスト		○	
6	3	実習室には設置要件に則した器具や機器、設備が備わっているか	器具・設備リスト		○	
6	4	美容実習を行うための実習室が十分に備わっており、また支障なく運用できる状態になっているか	時間割表・設備リスト		○	
6	5	自己学習に必要な図書室ないし図書スペース及びコンピュータが利用できる環境を設置しているか	校内配置図	◎		
6	6	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	備品リスト、管理点検関連資料		○	
6	7	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	時間割表、設備予約システム		○	
6	8	国内外の美容関連企業と連携した実践的な教育プログラムを提供しているか	教育提携プログラム一覧表		○	

コメント

教育環境の項目については、6-2防災に対する体制整備と併せて防犯カメラ、モニター設置など防犯の観点から更なるセキュリティ対策を行う必要がある。  
6-6学校施設・備品は毎年度末に管理・点検を行い資格試験を取得するのに必要なものは揃っている。新しい機器の導入も検討したい。

7. <学生の受入れ募集>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか	入学案内書、募集要項、入学時間連ツール		○	
7	2	学納金は妥当か	募集要項、決算報告書	◎		
7	3	障がい等、特別な措置が必要な学生への対応を定め、共有しているか	学生情報システム(Nacs)		○	

コメント

学生の受入れ募集の項目については、項目に沿ったエビデンスがあり、全項目適合以上の評価となった。  
7-1に関して、高等学校訪問による情報提供や共有に努めてほしい。

8. <財務>			エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
8	1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	財務関連資料		○	
8	2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	予算関連資料		○	
8	3	財務について会計監査が適正に行われているか	会計監査関連資料	◎		
8	4	財務情報の公開の体制整備はできているか	情報公開(HP)		○	

コメント

資料はホームページの情報公開に内容が掲載されており、会計監査が適正に行われている。全項目適合以上の評価となった。

9. <法令等の遵守>		エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
9	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか		○	
9	2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	◎		
9	3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか		○	
9	4	自己評価結果を公開しているか	◎		
9	5	教職員の職務記述書を作成し、これらを適切な間隔で見直しているか		○	
9	6	評価目標ならびに想定される評価範囲を整理し、記述できているか		○	
9	7	教職員に対する評価方法、評価スケジュール及び評価の考え方が書類として存在するか	◎		

コメント

9-2学校は入学希望者や在校生、卒業生と多くの個人情報を管理している。ホームページやSNSを活用した情報発信については、十分な配慮を続けてほしい。自己点検・評価表はホームページの情報公開に内容が掲載されている。

10. <社会貢献・地域貢献>		エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	◎		

コメント

アロマコースによる福祉施設の訪問、小学生を対象に年2回お仕事体験会の開催による職業体験など地域に貢献した活動を行っている。SAM活動の一環として募金やエコキャップ回収などのボランティア活動を行っている。

11. <国際交流(必要に応じて)>		エビデンス (文書名又は文書番号)	優良	適合	要改
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行い、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか			△
11	2	学修成果が国内外で評価される取組を行っているか			△

コメント

11-1現時点で留学生の入学実績は無い。ビザの課題があるが、マーケットは広がっており、少子高齢化や人材確保の観点から教育機関として検討すべき点がある。

## 総評

評価結果については概ね優良もしくは適合と判断できる。2018年2月末にインナービューティ科が職業実践専門課程の認定を受け、エステティック、セラピスト、メイクアップ、ネイル、ブライダル等の美容業界の教育機関として業界が求める人材の育成を期待する。メンタルが弱い学生が増えているため、企業でも導入されているメンタルヘルスケアについて検証し、学校でも積極的に進めていく必要がある。今後は大手企業が美容技術の輸出入に積極的に取り組んでいることから、学生が海外との接点を持つ取り組みも必要。